

広報誌

うえるふえあ

64号

2014.7.25

発行 社会医療法人慈生会広報委員会 鹿児島県枕崎市白沢北町191番地 TEL (0993) 72-0055

認知症シンポジウムを開催いたしました

平成26年4月10日（木曜日）、南九州市コミュニティセンター知覧文化会館において、ウエルフェア九州病院認知症疾患医療センター（当センター）、枕崎市医師会、南薩医師会、指宿医師会、第一三共株式会社共催の「認知症シンポジウム」を開催致し、総勢301名の医療保健福祉関係者に参加して頂きました。

一般講演では、当センター長の鮫島秀弥より、「認知症疾患医療センターとして当院の取り組み」と題して、センターの概要説明と平成25年度事業報告等の実績報告を行いました。

特別講演では、認知症の診療体制「熊本モデル」の第一人者であられる熊本大学大学院・生命科学部・神経精神医学分野教授の池田学先生を講師としてお迎えし、「認知症を地域で支える～熊本モデルを中心に～」と題して、認知症の鑑別診断から、熊本モデルを中心とした認知症連携についてご講演いただきました。



熊本県では、地域での拠点機能を担う9つの「地域拠点型」認知症疾患医療センターと、県全体を統括する「基幹型」認知症疾患医療センター（熊本大学附属病院）の二層構造として整備されています。専門医派遣や、外来待機状況・空床状況の情報共有の徹底、各関係機関から専門職等が集まり、定期的な事例検討会の開催を行うことでの顔の見える連携がはかれているというお話を聞き、認知症連携支援体制構築を学ぶ良い機会になりました。

今後、当センターとしても、南薩地域における認知症連携の支援体制を構築し、多くの関係機関の方々と顔の見える連携をはかれるように研鑽して参りたいと感じた次第です。認知症が社会問題となっていく昨今、認知症医療連携でご活躍されておられる池田教授の講演を聞くことで大変勉強となり、貴重なシンポジウムとなりました。

経営理念

- 患者様の健康回復に努め、もって患者様の生活安定と幸福に貢献すること
- 地域住民の健康維持管理に努め、もって地域社会の発展に貢献すること
- 職員の生活向上と幸福をはかること

基本方針

- ◇ 患者様に満足してもらえる医療を提供します
- ◇ ストレス社会と高齢社会に対応した専門医療を提供します
- ◇ 地域医療に対応したプライマリーケア機能を高めていきます
- ◇ 高い技能と優れた人格を併せもった人材を育成します

イベント紹介 院内バザー

院内バザーを5月22日に開催しました。自分たちで作った小物エコクラフトのかごなど声をかけながら元気よく販売することができ、今回は喫茶コーナーを設け、メンバーが作ったコーヒーやジュース、ケーキやクッキーを食べてのんびり過ごして頂くことが出来ました。たくさんのお客様に来て頂き、にぎやかなバザーが開催できました。

さっそく、来年のバザーに向け作品作りを始めています。ポスターを見かけた際にはお越しいただければ嬉しいです。



第11回慈生会学会

6月27日(木)に第11回慈生会学会が開催されました。今回は、4演題と演題数の少ない中の開催となり不安もありましたが、少ないながらもスタッフの協力もあり無事開催する事が出来ました。

今回の演題は日々の患者様との関りの中での気づきや対応の方法、データに基づく今後の目標が発表され、今後の業務に良い影響が予測される素晴らしい演題内容が発表されました。一時間弱という短い時間ではありましたが、実際かかわりの少ない職種にも他部門の業務の取り組みを感じられる良い時間となったと考えられます。今後も継続的に開催し意見交換を行う中で院内の活性化と更なる医療の質ならびにサービスの向上に取り組んでいきたいと思います。

(教育研修委員会)



【発表演題】

①『当院入院中の患者様の高齢化とADL低下について』

作業療法課 辻本 貴志

②行動化を伴う解離性障害へのアプローチについて～思春期の一症例を通して～

臨床心理室 小原みさき

③臨床倫理に関する取組みⅠ—業務の中の倫理に気づく—

臨床心理室 田實 紋

④電子カルテ等医薬品マスターの登録の意義と必要性について

薬剤課 折口 和宏

認知症について知ろう

認知症とは、誰もがなりうる身近な病気です。

年をとるにつれ、人の名前をすぐに思い出せなくなったり、物をどこにしまったか忘れてりするものです。このような加齢による物忘れとは違い、正常だった脳の働きが徐々に低下する病気の 1 つが認知症です。早期発見により、治療を開始すれば、進行を抑えることが可能です。

こんな症状に気づいたら早めに相談することが大切です。



□もの忘れがひどい

- ①今切ったばかりなのに、電話の相手の名前を忘れる
- ②同じことを何度も言う・問う・する
- ③しまい忘れ置き忘れが増えいつも探し物をしている
- ④財布・通帳・衣類などを盗まれたと人を疑う

□判断力・理解力が衰える

- ⑤料理・片付け・計算・運転などのミスが多くなった
- ⑥新しいことが覚えられない
- ⑦話のつじつまが合わない
- ⑧テレビの内容が理解できなくなった

□時間・場所がわからない

- ⑨約束の日時や場所を間違えるようになった
- ⑩慣れた道でも迷うことがある

□人柄が変わる

- ⑪些細なことで怒りっぽくなった
- ⑫周りへの気づかいがなくなり頑固になった
- ⑬自分への失敗を人のせいにする
- ⑭「このごろ様子がおかしい」と周囲から言われた

□不安感が強い

- ⑮ひとりになると怖がったり寂しがったりする
- ⑯外出時、持ち物を何度も確かめる
- ⑰「頭が変になった」と本人が訴える

□意欲がなくなる

- ⑰下着を着替えず、身だしなみを構わなくなった
- ⑱趣味や好きなテレビ番組に興味を示さなくなった
- ⑳ふさぎ込んで何もするのも億劫がり嫌がる

抜粋：公益社団法人認知症の人と家族の会

上記の様な症状の方が、ご家族の方、又、身近の方でいらっしゃいましたら、まず、ふだんから診ていただいているかかりつけ医に相談してみましよう。また、当院では昨年 10 月 1 日より、県から指定を受け、「認知症疾患医療センター」事業を実施しております。保健医療・介護機関等と連携を図り、認知症疾患に関する鑑別診断、周辺症状と身体合併症に対する急性期治療、専門医療相談等を行っております。たかが物忘れとは思わず、一度、かかりつけ医へご相談ください。

認知症疾患医療センター

(ウエルフェア九州病院内)

受付時間：平日 9:00 ~ 17:00

TEL: 0993 (72) 4747

- ① 専門医療相談
- ② 鑑別診断とそれに基づく初期対応
- ③ 合併症・周辺症状への急性期対応
- ④ かかりつけ医等への研修会の開催
- ⑤ 認知症疾患医療連携協議会の開催
- ⑥ 情報発信

行事食 (レストラン課)



月 1 回実施される行事食の紹介です

※食品効能についての参考資料
・薬用食品学改訂第5版・5訂日本食品成分表

5月 節句の寿司膳



菖蒲と鯉は
野菜で作りました

5月の行事食は滋養強壯を目的とした薬膳料理です。

【献立】

- 一・寿司
にぎり寿司 (玉子・鰻・海老)
サラダ巻 (レタス・胡瓜・玉子・カニスティック・カツオブレーク)
- 一・揚物
海老と鱧のフライ・生野菜
- 一・小鉢
土佐煮 (筍・ツワ・人参・大根・竹輪・コンニャク)
- 一・若竹汁
筍・ワカメ・白キクラゲ・貝割れ
- 一・抹茶プリン

※食品効能

〈黒酢〉黒酢は有機酸素をはじめ必須アミノ酸、ビタミンB群を豊富に含んでおり、疲労回復に役立ちまた、善玉コレステロールを増加させる作用があるとされています。

〈生姜〉健胃、食欲増進もあり、また発汗作用などあるため新陳代謝を促進するとされています。

〈紅花〉体を温める作用があり冷え性によいとされ、また血液浄化作用もあるとされています。

〈白キクラゲ〉美肌によく、滋養強壯作用もあり、繊維が多いため便秘にもよいとされています。

〈クコの実〉クコの実はナス科のクコ・ナカバクコの成熟果実で多くのビタミンやその他の成分が滋養強壯に作用するといわれています。また、肝臓の働きを正常にする作用があるともいわれています。

6月の行事食は効ストレスや疲労などに効果的な薬膳料理です。

【献立】

- 一・テンドーロインステーキ
牛ヒレ・コーン・フライドポテト・ピーマン
※デミグラスソース
- 一・薬膳スープ
じゃが芋・玉ねぎ・百合根・白キクラゲ・クコの実
- 一・グリーンサラダ
レタス・キュウリ・若布・玉ねぎ・トサカ
和風ドレッシング
- 一・炊込み海老ピラフ
ムキエビ・人参・玉葱・マッシュルーム・ピース
- 一・デザート
チョコムース

6月 牛ヒレステーキランチ



アジサイの花
は野菜で作りました

〈大蒜〉スタミナアップと殺菌効果、また動脈硬化予防にもよいとされています。

〈百合根〉利尿作用に優れ、効ストレス作用があり、精神の安定によいとされています。

〈白キクラゲ〉美肌によく、滋養強壯作用もあり、繊維が多いため便秘にもよいとされています。

第23回コスモス会の報告

平成 26 年 5 月 24 日（土）に第 23 回コスモス会を開催しました。今回は、『高齢者の食事について』をテーマに当院の管理栄養士佐々木恵氏が講演を行いました。

「高齢になってくると、あっさりとした食事を好むようになっていたり、好きな食べ物が変わることがあります。また、認知症の症状の一つとして嗜好の変化がみられることもあります。その結果、食事内容に偏りが生じ、栄養素不足となることがあります。」という佐々木氏の説明を聞き、食事内容には注意を払い、栄養バランスのとれた食事をするのが大切であることを学ぶことができました。



参加されたご家族様からもとても勉強になったとの感想をいただき、食事の大切さを考えていただく良い機会となったのではないかと思います。

家族会（コスモス会）はご家族同士の学び合い・支え合いを目的とした集まりです。今後も、認知症に関する事を学び合い、また、ご家族様同士が話をする事で支え合える事を目的に開催していきたいと思っております。認知症の介護は経験した方にしかわからない、といったことも多く、介護される家族の言葉が一番共感できるものだと思います。これからも是非多くのご家族に参加していただければ幸いです。

多くの方の参加をお待ちしております。（コスモス会実行委員会）

回想の窓 ♡心理室♡

梅雨が明け、じりじりとした陽ざしとなってきました。うみがめ病棟やいその苑では新たなメンバーさんを迎え、暑さに負けず盛り上がっています♪

今回は「夏の過ごし方」をテーマに様々な話題が出ましたので、少し紹介したいと思います。

Aさん : 「夏は海水浴に行くのが好きだったよ。友だちと行っていただけ、泳げないから（海に）浸かっていたの。それが海水浴（笑）」

Bさん : 「私も行ってた！女学生のころ、浮き袋で泳いでいたよ」

Cさん : 「私は服を着たまま泳いでいた。足のつくところでだけね。海はこわいもん（笑）」

Dさん : 「夏にはアイスクャンディを食べてたよ。知らない？おじさんが売りに来るのよ」
一同 : 「美味しいわよね！かき氷もあったよね」、「スイカも食べた」（と顔をほころばせる）



友だちや家族と行った海水浴の思い出を懐かしんだり、冷たくて美味しい食べものの話して笑顔で語って下さいませ。元気なメンバーさんからこちらが元気を頂きながら、みんなの力で暑さを吹き飛ばし、楽しく回想法を行っています。

作 品 紹 介

《ひと夏の恋》

店で酔いつぶれた私を、マスターが車で送ってくれた。窓辺の光がまぶしく、時計は12時を指していた。夕べはおもいきりお酒を飲んだわ。秋のおとずれと共に去った、ひと夏の恋。何度目の恋かしら、彼を思い出すと、せつなくなるわ。彼が残したものは、思い出だけね。淡天下、海辺をかけまわり、二人手を握り、夕陽をながめ、肩を寄せ合い、俵せだった。時間よ、このまま止ってほしいと思ったわ。一緒にいるだけで楽しくて、ステキな彼。陽焼けした口もとからこぼれる真っ白い歯が、健康的でとても魅力のある彼だったわ。君と将来を共にしたいと耳もとでささやかれた時、心の炎が空高く燃え上がったあの言葉に、嘘でもいいから俵せを感じたの。恋から愛に変わった自分が恐ろしかった純心なわたし。彼がプレイボーイでなかったら、どこまでもついて行ったわ。夏の恋って神様がイタズラするわ。もう季節は秋、窓辺からの風が肌に冷たさを感じさせた。終わったわ、まぶしかった彼へ思い出を有難う、短い夏よ、さようなら

PN 桜花

ドクター紹介



4月から勤務されている深川裕子医師の紹介です。

略歴

鹿児島市出身です。東京都にある大学を卒業し、病院に勤務しておりました。

専門分野は？

鹿児島に戻り、鹿児島大学神経科精神科に入局しました。精神科一般の臨床に携わっております。

診療にあたり日常心掛けておられる点は？

お一人お一人との出会いに感謝し、少しでもお役に立てればと思っております。

患者様へのメッセージを一言…

皆様が安心して笑顔で過ごせることを目指しています。よろしくお願ひします。

ウエルフェア九州病院
診療実績
(2014.4月~6月)

3ヶ月平均
1日外来患者数
・・・110人
1日入院患者数
・・・172.7人

| 区 分 | | 4月 | 5月 | 6月 |
|--------|-------------|-------|-------|-------|
| 外 来 | 患 者 延 数 | 2904 | 2777 | 2784 |
| | 新 規 患 者 数 | 19 | 26 | 33 |
| | 平 均 患 者 数 | 116.2 | 106.8 | 107.1 |
| 入 院 | 入 院 数 | 16 | 21 | 24 |
| | 退 院 数 | 20 | 18 | 20 |
| | 患 者 延 数 | 5160 | 5363 | 5195 |
| | 平 均 患 者 数 | 172.0 | 173.0 | 173.2 |
| | 平 均 在 院 日 数 | 286.7 | 275.0 | 236.1 |

めぐみ病棟 花だん便り

めぐみ病棟で 4 月に蒔いた「ひまわり」の種が花を咲かせました。咲いた途端に台風 8 号が…！それでも負けずに頑張って咲いています。



病院外壁のリニューアル及びテラスの設置

平成 8 年 2 月、この白沢の地にウエルフェア九州病院として移転開院し、早いもので 18 年の月日が経過しました。18 年経過すると病院の建物も老朽化し、梅雨や台風時期になりますと、雨漏りの発生や、南からの風雨（潮風）をダイレクトに受けた影響で、外壁の色が褪せたりしておりました。そこで、平成 25 年 11 月から翌年 3 月までにかけて病院本体建物の防水・外壁工事を施工しました。又、4 月には、病棟にくつろげる場所が欲しいと患者様の要望もあり、みどり病棟の玄関入口前に素敵なテラスを設置致しました。赤いテントの下にウッドチェアを配置し、暖かみのあるオシャレな空間となっております。テラス内では、喫煙をしたり、談話・談笑したりして、ゆっくりくつろいで過ごされております。



実習生感想



九州保健福祉大学 4 年 作業療法課実習生 今吉夏欄

精神科への実習前のイメージは「怖い、何を考えているかわからない」という印象でした。雰囲気もすごく重い感じで慣れていない人は病棟に入るのも緊張すると思います。しかし、実習をしていく中でイメージが変わり、見た目が怖そうな人でも話しかけると実は話が好きな方だったりと実際に病院で患者様と関わってみないと知らないことだったと思います。

活動に入る中でそれぞれの病棟での特徴があったり、実習開始した 1 か月前とすると患者様の活動に対する姿勢に変化が見られたり覚醒状況が上がったりすると嬉しくなりました。活動が終わった後にスタッフ同士で検討事項を話し合うことで次の活動を今回よりも良い活動になるようにしておりとても良い勉強になりました。精神科という目に見えない中で一人一人にあったアプローチをされており、学ぶことが沢山あった実習でした。ありがとうございました。

患者様の権利

- ◆あなたは、その生命・身体・人格を尊重されます。
- ◆あなたは、医療機関を選択し、セカンドオピニオンを取得すること、または転医することができます。
- ◆あなたは、医療を受けるにあたり、自分の状況を理解するために必要な情報を得ることができます。
- ◆あなたは、自らの自由な意思に基づいて診察・検査・治療等の医療行為を受け、選択し、または拒否することができます。
- ◆あなたの個人情報保護されます。

患者様の責務

- ◆私は、インフォームドコンセントに基づき自らの意思で医療行為を受け、病気の治療に専念します。
- ◆私は、医師や看護師等の療養上の指示に従い、共同して自らの治療に参加します。
- ◆私は、療養中は病院の規則に従い、病院や他の患者様に迷惑をかけません。
- ◆私は、医療費などの支払い請求を遅滞なく支払います。



ご意見箱

当院では意見箱を設置し、患者様、ご家族様からのご意見・ご要望に出来るべく取り組んでいます。寄せられたご意見・ご要望と、それらに対する回答を一部紹介します。

- ・早く来る方より遠い方を早くして下さいますようお願い致します。(外来)
- 当院は受付順番にて主治医制となっておりますのでご理解・ご協力をお願いします。なお、お急ぎの方がいらっしゃいましたらスタッフまでご相談下さい

医療福祉相談窓口

相談の窓口として、精神保健福祉士（医療福祉相談）が対応しています。経済面、年金、保険、加療中のご心配、また、要望や苦情などお気軽にご相談ください。

相談内容についての秘密は厳守いたします。無料です。

受付時間 月～金 9:00～17:00 土 9:00～12:00 (日曜・祝日は除きます)

相談を希望される方は、直接、当院地域医療福祉連携課窓口にお越しいただくか、病院職員にお申し出ください。電話での相談も受け付けております。

お知らせ

- 精神科当番 9/21(日) ■内科当番 8/24(日)
- お盆休診 8/14(木) 8/15(金)

外来診療担当医が、8月1日より変更になる予定になっております。また、初めて当院を受診に来られる方は、8月1日より**新患・初診の完全予約制**になる予定となっておりますので、来院の際は事前に当院へお問い合わせください。

【編集後記】

梅雨も明け、すっかり夏本番！！
記事にて紹介しておりますが、めぐみ病棟の花壇にステキなヒマワリが咲きました。まるで、夏を運んできてくれた様ですね☆



発行人 鮫島秀弥 社会医療法人慈生会
〒898-0089
鹿児島県枕崎市白沢北町 191 番地
TEL (0993) 72-0055 FAX 72-1199
URL <http://www.wkh.or.jp/>
E-mail jiseikai@wkh.or.jp
ウエルフェアは
健康・幸福・福祉・繁栄を意味します。